

## ■ 「くまもとの夢4カ年戦略」と政策評価について

### (1) くまもとの夢4カ年戦略の推進について

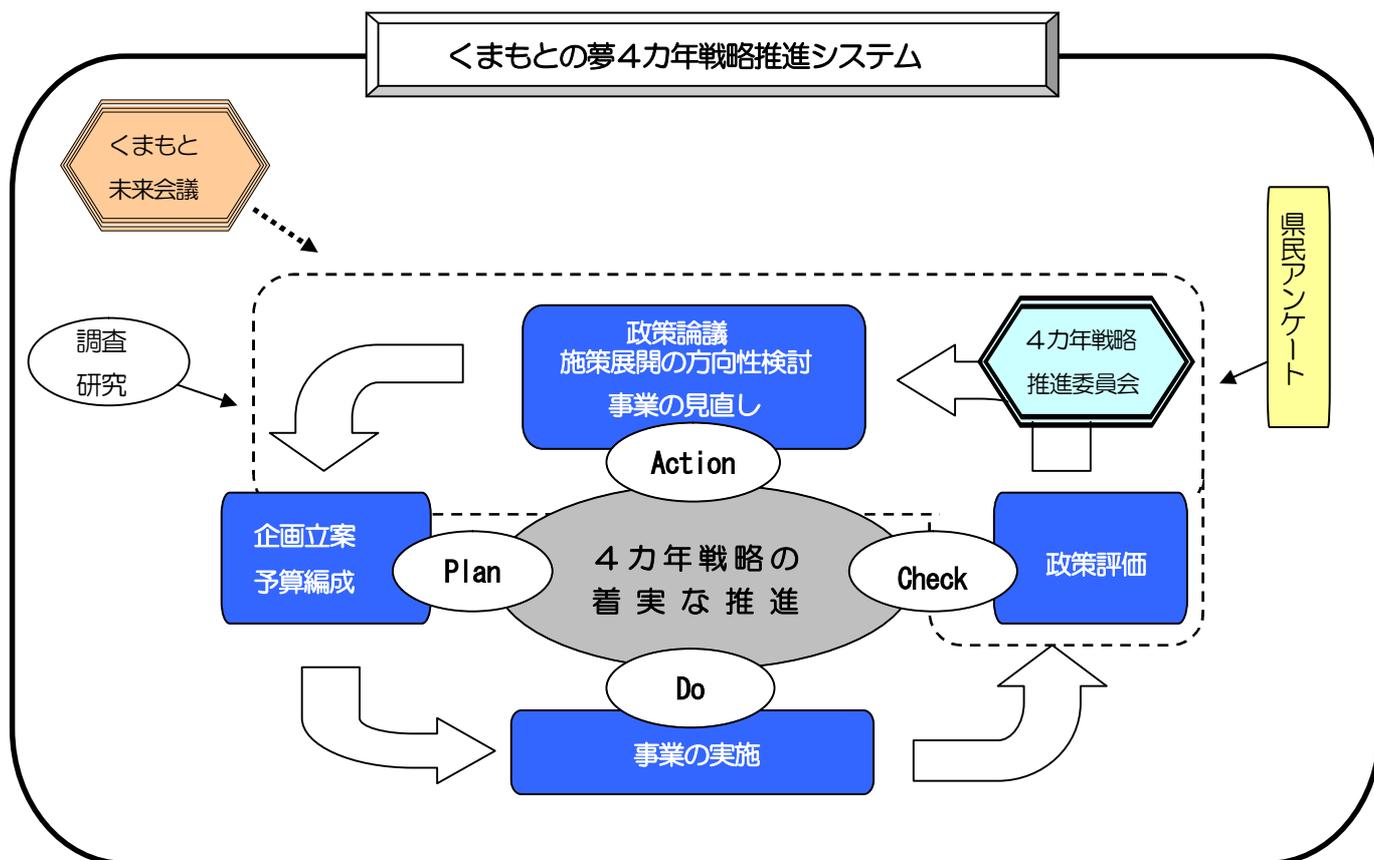
熊本県では、「くまもとの夢4カ年戦略」の着実な推進を図るため、限られた経営資源のもとで政策評価等を活用しながら、成果重視の県政運営をめざしています。

(=「くまもとの夢4カ年戦略推進システム」)

「くまもとの夢4カ年戦略」(抜粋)

《第4章 3-(1) 成果重視の県政運営》

「くまもとの夢4カ年戦略」の推進にあたっては、政策評価を活用して、計画(plan)、実行(do)、評価(check)、改善(action)のPDCAマネジメントサイクルによる成果重視の県政運営を行います。



## (2) 本県の政策評価について

本県の政策評価については、「くまもとの夢4カ年戦略」を推進するための仕組みとして、平成21年度に下記のとおり見直しを行いました。今後は、その定着を図りながら、成果重視の県政運営による4カ年戦略の着実な推進を図っていきます。

### ① 県民の視点でのわかりやすい政策評価

- ・4カ年戦略に掲げた戦略の指標（県民生活に関わりの深い指標）や施策の指標（施策の成果を測定できる指標）の推移、達成度を使って評価
- ・評価表の様式を簡略化し、PDCAサイクルを明確化
- ・県民アンケートにより県民の意識を把握し、政策評価や施策展開の参考とする
- ・外部評価（「くまもとの夢4カ年戦略推進委員会」）により、県民の意見を評価に反映

### ② 評価事務の効率化

- ・施策評価は24の「重点的に取り組む施策」が対象
- ・事業評価は重点施策の構成事業の所管課長、施策評価は重点施策の所管部局長が実施（筆頭課が取りまとめ）し、企画課は必要に応じ記載内容等を調整
- ・総括評価は、4分野12の戦略を対象に企画振興部長が実施（企画課が取りまとめ）

### ③ 予算事務との連携

- ・評価結果を次年度の予算要求に反映できるよう、施策や事業の前年度の実績及び当該年度の取組み状況を併せて評価
- ・事業等の評価結果は、評価時点以降の進捗状況、改善点とともに次年度の予算要求に反映

